

令和2年度事業計画

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

本年度は、この協会の目的を達成するため、定款に基づき次の各号の事業を実施する。

1. 調査研究等

(1) コンサルタantz部門

技術力の向上対策、成果品の品質確保向上対策、入札契約手続き等の事項について調査研究する。

(2) 水利施設保全管理補修部門

補修工事の設計・積算・施工に関する調査研究を行うとともに、ストックマネジメント技術の向上及び普及を図るため中央研修会を開催する。また、「農業水利施設保全補修ガイドブック（2020年版）」を発行する。

補修補強マニュアルの開水路編及びパイプライン編の改訂について、関係機関とともに検討を進める。

(3) セメント製品部門

プレキャスト製品の活用等について調査研究を行うとともに、「プレキャスト製品を活用した施工事例集」の拡充について検討を行う。また、フリーフォーム水路等の目地材の品質規格等について検討を行う。

(4) ポンプ部門、鉄構部門、電機機械部門

施設機械工事の入札契約手続き等に関する調査研究を行う。

2. 協会創立50周年記念事業

当協会は、令和2年2月21日に創立50年を迎えることから、以下の事業を実施する。

(1) 記念式典

令和2年10月29日に東京ドームホテルで挙げる。

(2) 人材の確保育成

令和元年度に制作した人材確保に繋がる農業農村整備に関する PR 動画等を全国の農業土木が学べる主な大学や農業高校等に配布し、会員企業等の認知度の向上及びイメージアップを図る。

また、農業土木進学ホームページを立ち上げ、ホームページを通じて希望者に情報を提供する。

(3) 会員技術の PR (ピーアール)

2020 年度農業農村工学会全国大会 (鹿児島大学) 及び全国土地改良大会 (群馬県) の企業展示において、会員の技術成果や先端技術等を PR (ピーアール) する。

3. 研修等

(1) 農業水利施設機能総合診断士

既存農業水利施設の機能診断、機能保全計画を的確に策定するエキスパートとして農業水利施設機能総合診断士の講習会と資格試験を実施し、合格者の新規登録及び更新希望者の登録更新を行う。また、講習会カリキュラム及びテキストの改訂について検討を行う。

(2) 農業水利施設補修工事品質管理士

農業水利施設補修工事の品質確保を図るスペシャリストとして農業水利施設補修工事品質管理士の講習会と資格試験を実施し、合格者の新規登録及び更新希望者の登録更新を行う。また、テキストの改訂について検討を行う。

(3) 地方協会等活動への支援

地方協会が行う研修・要請活動等への支援を行うとともに、地方協会による要請活動結果を取りまとめ提供を行う。

(4) 他団体活動への協力

会員の資質、技術力の向上を図るため、(公社) 農業農村工学会等の団体、NPO 法人美しい田園 21 等が行う研修・地域貢献活動に積極的に協力する。

3. 広報活動

(1) 機関誌「JAGREE」の発行

機関誌「JAGREE」の 98 号、99 号 (創立 50 周年記念号) を発行するとともに、引き続き内容の充実を図り会員及び関係機関に配布する。

(2) ホームページによる情報提供

農業水利施設機能総合診断士及び農業水利施設補修工事品質管理士の令和2年度の登録者名簿をホームページに公表し、情報提供による資格の活用を図る。

(3) 会員名簿の作成・配布

令和2年度版の会員名簿を作成し、会員に配布する。

4. 災害協定

「災害時の応急対策業務に関する協定書」の第4条に基づく令和2年度の連絡体制及び実施体制を作成し、地方農政局長に報告するとともに関係者に配布する。

5. 図書刊行事業

「農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル(水路トンネル編)(案)」を発行するとともに既発行(12種類)の専門図書を頒布する。